

学校名	日野小学校		
ホームページURL	児童・生徒数	171名	
(1) テーマ 「『エルマー、とらに会う』をペープサートにしよう。」 テーマの分類() 下記の欄外記載事項を参照してください。	(2) 活動の単位に をつけてください 学級・同一学年・3～4年 5～6年・学校・ その他() 該当学年 3年(28名) (回答可能な場合)		
(3) 活動のねらい ペープサート作りやそれを演じることを通して、どうしたら観客に楽しんでもらえるかを考え工夫して表現しようとする。			
(4) 活動の実際(活動内容、学習方法、学習形態、学習環境等) 3つのグループに分かれてそれぞれのグループの中で役割分担をし、活動を進めて来た。自分たちの教室、図工室、会議室(空き教室)の3箇所で開催した。一人一人が自分の人形や小道具を工夫しながら作り、出来上がったところから劇の練習を始めた。 学級で発表し、お互いに特によかった点などについて感想などを述べ合った。 時数(12)			
(5) 指導体制(校内体制、地域人材の活用、安全面での配慮等) 担任と副担任が指導にあたるようにした。			
(6) 指導上の留意点(時間数の取り扱い、各教科との連携、家庭・地域との連携等) 「エルマーとらに会う」は国語の教材なのでその発展として考えた。 ペープサートを作るところでは図工との関連を考えた。			
(7) 評価(基本的な考え方、評価の内容及び方法、評価の実際) 製作中の様子や発表の様子からその子なりに成長したことを評価する。 ・発表で声の大きさやせりふの言い方を工夫できた。・小道具の作り方を工夫しリュックの中に物を入れられるようにしていた。・時間になると自分から進んで活動を始めていた。など			
(8) 成果と課題 自分から進んで意欲的に活動することができた。 こんなふうになりたいと課題を持って活動する姿も見られるようになった。 一人一人の課題がもっとはっきり見えるような記録の工夫をしておくことが大切だ。 視聴覚機器を使った子供同士の相互評価も考えていきたい。 今後地域に伝わる話などを取材して劇などにしていきたい。			

テーマの分類 横断的・総合的な課題(-ア 国際理解 -イ 情報 -ウ 環境
 -エ 福祉・健康 -オ その他) 児童生徒の興味・関心に基づく課題 地域や学校の特色に応じた課題